

第108回 春のすぎなみ区民歩こう会 ワンポイントガイド

◆高輪ゲートウェイ駅

2020年3月14日にJR東日本山手線で49年ぶりに開業の新駅。

隈研吾氏がデザインし、折り紙調の大屋根やホームが見える吹き抜け、周辺が見渡せるガラス壁などが特徴。膜屋根の採用による電力量の削減や、案内・警備・清掃ロボットの導入、無人AI決済店舗など様々な新しい試みが採用されている。



◆泉岳寺



曹洞宗の寺院。1612年に徳川家康が創立。1641年に当時の寺社が焼失したため、現在の地に移転された。赤穂義士のお墓が有名。創建時より僧侶の修行施設を完備し、諸国の僧侶200名程が参学。赤穂義士墓地へは、別途お線香を購入してお参りが可能です。興味のある方は、別の機会にお立ち寄りください。

◆大石良雄外十六人忠烈の跡

1701年の赤穂事件に端を発す吉良邸討ち入り事件にて吉良上野介を討ち取った一行は泉岳寺にある主君浅野内匠頭の墓前に同氏の首を供え、幕府の命により細川家に預けられた大石内蔵助ら17名が切腹した地として伝えられる場所。



◆覚林寺(清正公)



1631年に開創された日蓮宗の寺院。加藤清正の位牌や像が祀られ、「清正公(せいしょうこう)」との呼び名も持つ。清正公堂は港区 指定文化財。江戸の元祖山手七福神のひとつ、毘沙門天を祀る。

◆港区郷土歴史館

1938年に建設された旧公衆衛生院。講堂や教室・研究室などに当時の状態を伝える部分が多くあり、歴史的に貴重なこの建物を保存・改修し、郷土歴史館を中心とした複合施設として活用される。



◆北里大学・北里大学病院

世界的な細菌学者であり、「近代日本医学の父」として知られる北里柴三郎を学祖と仰ぎ、1962年に北里研究所創立50周年を記念して創立された病院。

◆有栖川宮記念公園



1934年に児童福祉を目的とする遊び場に深い関心を寄せられていた高松宮殿下により賜与された記念公園。播州赤穂藩浅野家の下屋敷、盛岡南部藩の下屋敷、有栖川宮威仁親王の栽仁王新邸造成の御用地とされた。

◆東京タワーと芝公園

東京を中心とした関東一円に電波を送るために建造された電波塔。

明治6年に日本で初めて公園として指定された上野、浅草、深川、飛鳥山、芝の5公園の一つ。当初は増上寺を含む広い公園だった。



◆増上寺



浄土宗の七大本山の一つ。徳川家6将軍の墓所があり、国の重要文化財「三解脱門(三門)」、都の指定有形文化財「木造阿弥陀如来坐像」、区の指定文化財「涅槃図」など数多くの文化財や宝物を所有する。